

1 総括についての評価

本年度の学校の自己評価結果について、運営に関する計画の資料と説明から、幼稚園での取組について、1年を通して、様々なことに一生懸命に取り組み、子どもの成長が感じられた。達成状況については、保護者アンケートで肯定的な意見はほぼ100%だが、自己評価としてはほぼBとなっている。謙虚に捉えているためだと思うが、8割程度の保護者が思うと答えており、すべてにおいて、達成している状況なので、すべて「A」と考えられる。4年間の取組を考えても、すべて「A」と考えられる。すべて「A」に変更するとよい。

2 年度目標（全市共通・学校園）ごとの評価

<p>年度目標：安全・安心な教育の推進</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、避難訓練、保育の中や保護者、区役所等による安全指導、保健指導などにより、生活の中で安全に対する意識を高め、自分の生活や命を守るための行動力を身につけるように努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、集団生活の中で自分の思いを伝えたり、相手の思いを聞いたりして、互いを認め合い、安心して過ごせるように努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、異年齢の友達や周りの人に進んで関わりを深め、思いやりの気持ちが育つように努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>・達成状況については、Bではなく、「A」に変更で承認された。</p> <p>・3、4、5歳児の子どもたちが育っていることが、感じられている。それぞれの子どもへの精一杯がでていて感じられた。様々な行事を通して、それぞれの発達段階を感じられることができた。自分の子どもの学年だけでなく、他の学年を見て、過去を振り返ったり、先の子どもの育ちを楽しみにしたりできた。異年齢や周りの人との関わりを通して、育ちが感じられる。</p>
<p>年度目標：未来を切り拓く学力・体力の向上</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、考えたり工夫したりして遊ぶ中で、多様な経験や感情体験を通して満足感や達成感を感じられるように努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、子どもが体を動かす楽しさを味わえるような取組や遊び込める環境作りに努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、保健指導やほけんだよりなどにより、自分の健康に関心をもち、基本的な生活習慣を身につけるように努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>・達成状況については、Bではなく、「A」に変更で承認された。</p> <p>・幼稚園の活動について、子どもたちはのびのびと育っている。この時期にすぐには目に見えない育ちがある。「やってみたい」「どうなるのだろう」と自分で考えて、知りたいという気持ちが育っていて、今後の生活の中で伸び幅の大きい保育になっている。</p>
<p>年度目標：学びを支える教育環境の充実</p> <p>○令和7年度末の長時間勤務時間において、教員の累計平均時間数を令和6年度より減らす。</p> <p>○保護者アンケート調査で「幼稚園は、幼稚園だよりやほけんだより、クラス・園長室だより、HP・貼り出しなどにより、情報発信に努めていますか」という関連項目において肯定的な回答をする割合を90%以上にする。</p> <p>・達成状況については、Bではなく、「A」に変更で承認された。</p> <p>・令和7年度末の長時間勤務時間において、教員の累計平均時間数を令和6年度より減らすことができているということであった。保育を一生懸命にするためには、時間を減らすことも関係するが、大事にしないといけないこともあるので、難しいと思う。効率的に進め、保育に取り組んでほしい。</p>

3 今後の学校園の運営についての意見

公立幼稚園として今後の子どもたちの成長につながり、育つように教育を進めている。園児数が減少しているが、対策を考えながら、このまま、子どもたちをのびのびと育つように教育を進めてほしい。